

## 第 25 回 コムズフェスティバル 市民企画分科会 実施報告書

グループ名	まつやま国際交流センター		
開催日時	令和6年2月3日（土）		
テーマ	マルチキッチンラボ ～作って交流・3か国スイーツの午後～		
形式	3か国のプレゼンテーションとおやつ作りで参加者が外国人と交流		
講師等	3か国の留学生：アジズさん（パキスタン）、アントニアさん（ナイジェリア）、タトゥルさん（アルメニア）		
参加人数	女性 18名	男性 9名	合計 27名
<p><b>〈内容〉</b></p> <p>1) パキスタン、ナイジェリア、アルメニアの文化紹介を各国5分程度実施。</p> <p>2) 参加者が3つのグループに分かれ、全参加者分のおやつを講師と一緒に調理。</p> <p>3) 調理終了後、全員が3か国のおやつを試食。講師と交流を楽しむ。</p> <p>3か国とも英語でのプレゼンテーションであったため、通訳としてセンターに登録をしているオタスケマンに協力を要請し、事前の準備段階からサポートをしてもらった。 プレゼンテーションでは質疑応答が活発に展開され参加者は国際理解を深めることができた。</p> <p><b>〈参加者の感想〉</b></p> <p>食文化に関するイベントは講師やグループの人とも仲良くなりとても楽しく有意義であった。 日本にあるおやつと同じものがあつたり、違うものがあつたりと面白い。 別の国のスイーツのイベントも開催して欲しい。 担当をしなかった2か国のおやつ作りにも家で挑戦したい。</p> <p><b>〈まとめ〉</b></p> <p>‘食文化の多様性を理解する’ことを目的に マルチキッチンラボ ～作って交流・3か国スイーツの午後～を企画したところ、多くの参加者を得て大変有意義な交流と国際理解の促進を可能にした。今後もシリーズとして企画できればと思っている。</p>			

※この報告書は、当財団のホームページに掲載させていただきます